

地域情報化研究コンソーシアム第五回定例会（2012.1.17）

【議事】

1. ご講演（13:35～14:25）

東日本大震災における「被災者管理システム（窓口相談業務における相談履歴管理システム）」開発・運用に関して

宮城県 多賀城市 総務部総務課 情報化推進係
豊嶋 茂一 様

2. 分科会（14:30～15:30）

「防災・災害」：藤沢市、多摩市、富士吉田市

「産業活性」：松阪市、高萩市

「情報発信」：つくば市、荒川区、茅ヶ崎市、富士吉田市

「医療福祉」：美馬市、白川町

「教育」：富士吉田市

3. その他

◎昨年 11 月の全国自治体 ICT サミットにて採択された「提言」について

◎次回会合 2012 年 2 月 14 日（火）15：00～17：00@国際文化会館（六本木）

同日 17：00～19：00 ころまで 懇親会（場所未定）

2011 年度の会合は、2 月の定例会で最後となります。2 月の会合では、ゲスト講演に替わり、現在研究室で受託しているラスデックの被災地 ICT に関する調査の結果をご報告いたします。

2012 年度初回会合は 4 月開催の予定です。

2 月以降、来年度の継続手続きに関しご連絡差し上げます。

年間の詳細スケジュールはその際ご報告させていただきます。

以上

1. 分科会参加自治体ヒアリング

(12 団体)

玄海町（主査）、足利市、荒川区、茅ヶ崎市、富士吉田市、鹿児島市、つくば市、広島市、白川町、登米市、多摩市、遠野市

10 団体（下線）のヒアリングが終了。

◆課題

(ターゲット)

若年層の広報紙離れ（アクセス向上）

高齢者の ICT リテラシー向上

(災害時)

災害時の情報収集体制、ウェブサイト更新体制、広報手段多様化 (FM 放送、エリアメール)

地域内多様な主体の情報共有

受動的情報取得媒体の強化

防災無線のデジタル化のコスト

(ICT ツールの利活用)

電子掲示板の利活用（費用対効果、機器の陳腐化）

ツイッター（内部ネットワーク問題含む）

スマホ

地図情報の利活用 (AR)

住民発信情報の集約

(その他)

読みやすくする工夫

ICT ツールは試してみないと効果が分からないが、予算編成上事前に試すことが難しいという組織的課題を抱えている

(サミットでの首長意見)

ツイッター・フェイスブック利用への賛否

◆解決に向けた今後の方策

(災害時)

- ・デジタル化コスト代替としての FM 放送の充実化（登米市実施）
- ・エリアメールと携帯端末の有効利用（藤沢市提案<資料別紙>）

(ICT ツールの利活用)

- ・他の自治体の取り組み事例の共有
 - スマホ利用（奈良県葛城市：よしもと興業と組み観光アプリを開発、立教大学：学生にアプリ開発依頼）
 - ツイッター（つくば市）
 - フェイスブック（佐賀県武雄市）
 - 地図情報（埼玉県戸田市、富士吉田市：地域資源を地図上で展開）

(希望)

興味のある自治体が集まって、新たな取り組みを開始する、あるいは共同で端末等を借りて実験を行う等の活動をしたい。

2. 来年度（2012年度）について

以上